

平成18年度 人権啓発ビデオ

ももいろ
桃色のクレヨン

文部科学省選定(少年・青年向)

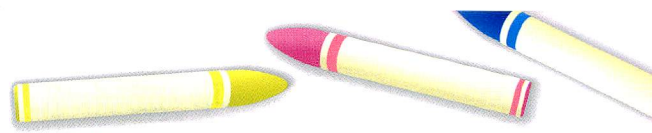


企画・製作

法務省人権擁護局

財団法人 人権教育啓発推進センター

副音声 / 字幕入り(28分)



制作にあたって

基本的人権は、日本国憲法で保障された権利で、民主主義の基本です。基本的人権を中心に人権尊重の考え方を正しく身につけるには、幼少年期から子どもの人権意識を培っていくことが、極めて重要になります。

しかし、近年、子どもの人権をめぐり、「仲間はずれなどのいじめ」や「保護者による児童虐待」、「いじめを見て見ぬふりをする」といったような問題が数多く発生しており、他人に対する思いやりや、いたわりといった人権尊重

意識の希薄化が危惧されています。

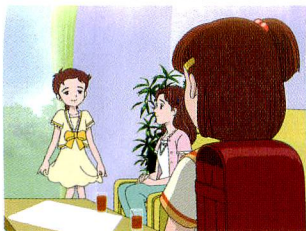
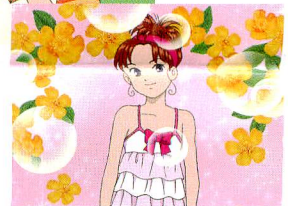
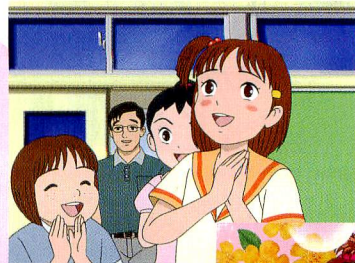
人権意識とは、分かりやすい言葉で言うと「かけがえのない命」の大切さを感じることであり、「思いやりの心」を大事にすることだと言えます。

「桃色のクレヨン」は、このような大切なことに気付いていく主人公の姿をテーマにしており、子どもと大人と一緒に見て楽しめ、少しほろっときて、それでいて心が温まる作品です。

たぶん、あなたにも大切なことをいっぱい気付かせてくれるはずです。

あらすじ

「そ」うやねん、8年ぶりにいとこの雪ちゃんが外国から帰ってくるねん！」美奈子の胸は期待でいっぱいです。自分より10年上の素敵なお姉さんに成長した雪に再会することがとても楽しみです。英語を教えてもらったり、洋服を取り替えっこしたり、ビデオを見たり……。美奈子は雪といっしょにいろんなことをして遊びたいと思います。美奈子は雪のことを学校で一番仲良しの沙希や夏子にも自慢します。



「と」ころが美奈子の前にあらわれた雪は自分が想像していたよりも幼く見えました。美奈子は思いました、「何かへんや?」。父から、雪には知的障害があることを知らされます。とまどった美奈子はそのことをかくすためにみんなにウソをついてしまいます。



「そ」のウソがばれて美奈子はクラスのみんなから仲間はずれにされてしまいます。そんな中、雪のやさしさにふれることで美奈子は様々なことに気付かされるようになります。



「一」方、雪は桃色のクレヨンを探しています。みんなは雪にピンクのクレヨンを出しますが、「ピンクと桃色は違う」と言って受け取ろうとしません。雪が探している桃色のクレヨンとはいったい何なのでしょう? それは美奈子が忘れてしまった幼い頃の雪との思い出にかくされているようです。最後に、美奈子、沙希そして夏子も雪の姿を通して大切なことに気がきます。



【声の出演】

美奈子	雪野 五月
雪	木村 亜希子
春 樹	堀川 仁
智 樹	一条 和也
花 代	久川 綾
妙 子	熊谷 ニーナ
圭 祐	白石 涼子
牧野先生	大川 透
沙 希	氷上 恭子
夏 子	水田 わさび
勇太郎	高口 幸子
友 博	瀧本 富士子
元 氣	進藤 尚美

(平成18年度 制作)